

# 本郷台中だより

31 学校だよりNo.9  
令和元年 12月2日  
文京区立本郷台中学校  
校長 齊藤 正富

## いのちと心の授業の実施に向けて

主幹教諭 田村 茂雄

今月の13日(金)の総合的な学習の時間に「いのちと心の授業」が行われます。昨年度は、BE A HERO プロジェクトが主催し、読売巨人軍の岩隈久志投手にご協力いただき、「いじめ」という視点から、「いのち」の大切さについて学んだことは記憶に新しいところですが、本年度は、日本の救命救急医療の最先端を担う、日本医科大学付属病院高度救命救急センター長であられる横田 裕行 教授 をお招きし、救命医療の最前線の現場から見た「いのち」、そして救命救急の実情や役割などについてご講演いただきます。

先日、横田教授と打ち合わせをさせていただいた際に、『日本という国は、誰でも平等に医療を受けることができる素晴らしい国ですが、世界に目を向けると、財政的に豊かな国であっても、医療制度が十分整備されていなかったり、医療そのものが遅れていたりする国もある』ということを教えていただきました。

日本では「コードブルー」をはじめ、医療の現場をとり上げたドラマの人气が高く、私もよく見ていますが、教授にドラマと現実との違いをおたずねすると、『現実、ドラマの世界とは違い、想像もつかないほど相当大変なものです。』とおっしゃっていました。院外においても、災害や事故現場で救命活動に従事され、また、皇室行事にも携わられていらっしゃるのと、実に様々な現場で、「いのち」と向き合われていることを知りました。また、外国に招かれ、日本の医療について講演をされることも多いとお聞きし、改めて、そのような先生にお越しいただけることに感謝したいと思います。

打ち合わせ当日は、お忙しい中、センター内を案内してくださり、各所で大変多くの先生方や看護師の方々が救命に当たられ、改めて人の「いのち」は繋がれているものだと実感しました。

当日は、ドクターカーや日本に1台しかないという多目的災害医療支援車も見せていただける予定になっています。

ニュース番組では、人の「いのち」が殺められる事件を聞かない日はない昨今、そして、SNSなどを使い、子供の「いのち」をもてあそぶ事件も後を絶たない今の時代に、今回の「いのちと心の授業」を通じて、「いのち」とどのように向き合っていけばいいのかを、みんなで今一度立ち止まって考える機会にしたいと思います。また、講演は平日の午後に行われますが、一人でも多くの保護者や地域の方々にご参観いただき、ご家族で「いのち」の大切さについて考え、話し合うきっかけにいただければ幸いです。

すでにご案内しておりますが、皆様お誘い合わせの上、ご来校ください。

### 生徒の表彰

ますます頑張っています、本郷台中生

- ◇令和元年度 東京都歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール【東京都学校歯科医会】  
中学校の部 図画・ポスター 佳作 3年B組女子
- ◇令和元年度 税についての作文【本郷納税貯蓄組合連合会】  
本郷納税貯蓄組合連合会 会長賞 3年A組女子  
本郷小売酒販協議会 会長賞 3年B組女子
- ◇令和元年度 税の標語【本郷間税会】  
本郷間税会長賞(入選) 1年A組女子2名

### 【お願い】

欠席などの諸連絡については、職員打合せが行われる**8:15~8:25の時間帯を避けて**ご連絡いただくようお願いいたします。